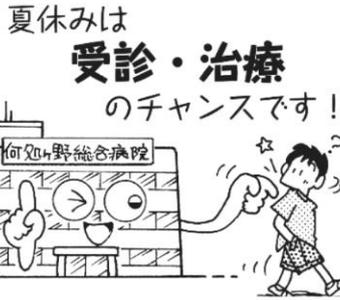


保健室からの お知らせ

磐田市立豊田中学校 保健室

7月号 平成30年7月4日



現在、歯科の治療率と視力検査後の受診率が大変低いです。夏休みを利用し、積極的に治療。受診をお願いいたします。早期受診は健康管理の基本です。子どもたちに自分自身で健康管理ができるように、その態度や知識を教えていきたいと思ひます。「お知らせ」の紙は、専門医の認印を押していただき、担任へ御提出ください。

また、お知らせの紙をなくしてしまった場合は、再度配付しますので、保健室までお願いします。

～治療完了の用紙がでていない生徒数(6月26日現在)～

今年度は、顎関節症と診断された生徒が多かったです。

歯科	未提出生徒数 (人)
1年	102
2年	99
3年	99
計	300

↑ 歯科治療済の生徒は **44人**

↓ 眼鏡等の調整や眼科受診が
終わった生徒は **28人**

視力	未提出生徒数 (人)
1年	25
2年	20
3年	36
計	81

噛むと気になる

顎関節症とは

「顎が痛む」「口が大きく開きにくい」「顎を動かすと音がする」こうした症状はありませんか？他にも、顎周辺の筋肉が痛んだり、頭痛・耳鳴り・肩こりなどの症状があったり…それは『顎関節症』かもしれません。顎関節症は20～30代の女性に多いとされていましたが、最近では男女問わず、子どもからお年寄りまで発症がみられます。また、年々増加傾向にあり、患者数やその重大性から、“むし歯や歯周病に次ぐ第3の歯科疾患”とも言われています。歯の噛み合わせ、歯ぎしり、噛みしめる癖、むち打ちなどの外



傷、ストレスなどいろいろな要因が重なって起こりますが、治療法もスプリント（マウスピース状の器具）使用や薬液注入、手術するケースもあり様々です。顎や口以外の箇所に症状がある場合、顎関節症だと気づかないことも多いようです。もしかしたら…と思ったら、歯科（口腔外科）で受診してみましょう。

！ 再確認をお願いします ！

保健室で

できることできないこと

ルールやマナーを守って利用しましょう。
緊急のとき以外は、担任の先生にことわってから来てくださいね。

薬をもらうことはできません

継続した手当はできません



腹痛や頭痛で来室する生徒の中に、「保健室に飲み薬をもらえる」と思っている生徒がいますが、置いてありません！！必要に応じて御家庭から用意し、自己管理するようお願い致します。また、学校内で薬をあげたりもらったりすることも禁止しています。自分にあった薬を飲む、人からもらった薬は飲まないなどを子どもに伝えてください。